

# 6・15大集会で 文化連盟3名への 処分阻止を!



洞口朋子さん(経済学部1年)

5月16日に逮捕されたことを理由に、法大当局は私を処分しようとしています。冗談じゃない! 私たちを逮捕させたのは法大当局だろ! 学生を警察に売り渡す大学に未来も正義もありません。「1人の仲間も見捨てない」と立ちあがった文化連盟の団結にこそ、すべての学生の未来があります。不当処分絶対阻止! 法大生は団結しよう。6月15日、文化連盟とともに闘おう!!

## 6・15全国集会で法大生の意思を示そう!

6月15日(月)正午、キャンパス正門前に集合

教育・未来を奪うな! 自由を奪うな! 法大を解放しよう!

「暴力行為等処罰法」での5人の起訴弾劾!

獄中の8人の仲間を取り戻そう! 「退学・停学」処分を許すな!

文化連盟への新たな「処分」を阻止しよう! 法大当局は6月5日に奪還された洞口朋子さんら3人に12日(金)と15日(月)、処分の呼び出しをかけた。絶対に許せない。6月15日の集会で法大生の絶対反対の意思を叩きつけよう!

「処分」は100%不正義だ!

新たな「処分」は100%不正義だ。4月24日、1000人の法大生が「不当処分撤回! 監獄大学粉碎! 法大解放総決起集会」に決起した。ところが法大当局は、決起した学生を「利用されている」とののしり、文連の齋藤委員長はじめ12人の学生を「暴力行為等処罰法」で逮捕させた。

しかし、だれひとり弾圧に屈しなかった。逆に法大生や全社会の怒りに火がついた。全員起訴というもくろみを粉碎し、洞口さんなど文連4人の釈放を勝ち取った。

「彼らが逮捕されて以来、市ヶ谷キャンパスの各門は全開しています」(5月29日付けの声明)などと小躍りしていた

法大当局は、この事態に顔面蒼白となり、今度は「処分」で叩きだそうと「面談通知」を送りつけたのだ。

ふざけるな! 一体どこまで学生を愚弄したら気が済むのか! こんな「処分」には1ミリの正義もない!

6・15集会で団結し、処分を阻止しよう!

文化連盟こそ3万法大生の誇りであり、怒りだ。3人への「処分」を阻止するため、全法大生が団結しよう。6月15日、全国の学生・労働者とともにキャンパスを法大生の手に取り返し、増田総長独裁に断を下そう! 4・24をこえる歴史的な闘いをやって、勾留されている8人を取り戻そう!

3・14法大弾圧を許さない法大生の会  
ブログ <http://hosei29.blog/shinobi.jp/>  
メール [hosei\\_five@yahoo.co.jp](mailto:hosei_five@yahoo.co.jp)

